

(カ) 課題番号6

課題分野：Ⅱ		課題名：「地域農業の担い手支援」	
対象： ①（農）ほたるの郷、（農）アグリみつえ ②人・農地プラン作成地区		計画期間：H27～29 農林振興事務所名：東部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果	
①②地域農業の担い手支援	①個別指導、交流会の開催 ②意見交換会	①集落営農法人において利用権設定面積増加。 ②人・農地プランの中心経営体の作付面積増加。	

総合評価（コメント）
<p>A：5名</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■全般的によく取り組んでおり成果も目標以上にあげられていると考えられる。委員会での質問にもあったが、こうしたスキームがうまくいくためのコツのようなものを言葉化して他の振興事務所とも共有できるようにしていただければと考える。</li><li>■集落営農の重要性を周知し意識改革に取り組んでいます。</li><li>■県の推し進める戦略の中で、非常に重要な位置づけになっていると思われるので、頑張って頂きたい。他市村の集落営農組織や農業法人等への更なる活動を促進し、農地の有効活用や地域農業の振興に向け取り組みの強化を願いたい。</li><li>■集落営農、また、人・農地プラン、難しい問題が多いが、よく活動されている。</li><li>■地域の合意形成は一朝一夕にはいかないと思うが、引き続き支援をお願いしたい。</li></ul> <p>B：1名</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■担い手の高齢化により地域の農業維持が困難になっており、支援事業は必要である。</li></ul>

普及指導計画への反映状況等
<p>■本課題は3ヵ年計画の最終年度であるため、新設集落営農法人の組織体制強化の課題は、今後、農地中間管理事業を活用した農地集積への支援活動に特化していくため「農地マネジメントの推進」の課題に併合する。</p> <p>また人・農地プランに関する課題は、中心経営体の作付面積について、課題設定当初である平成27年度に掲げた29年度の目標243haを大きく上回っていることから「新規就農者への支援」に関する課題と併合し、「担い手育成」に関する課題として新規に計画を作成する。</p>